
ビッグデータ時代の分析プラットフォームとして オペレーション・インテリジェンス・スターターパックを販売開始

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役会長兼 CEO:中井戸 信英、以下SCSK)は、マシンデータ分析ツール「Splunk®(スプラUNK)」に定期的に自動で大量データを取り込む機能やその管理用の画面を付加し、大容量のログ分析が可能であるスターターパックとして月割りでのお支払いが可能な形態で、2014年3月27日より販売開始します。

1. 背景

近年、ITシステムは複雑化していく一方、安定的な運用、障害時の迅速な対応はより強く求められてきています。また、企業内で保管されているビッグデータを活用することの有効性が注目されています。

「Splunk」は、物理・仮想を問わず、あらゆるITシステムから生成されるマシンデータを収集し、インデックス化することで、シンプル、スピーディ、フレキシブルにデータの検索、分析、可視化ができるマシンデータ分析ツールです。

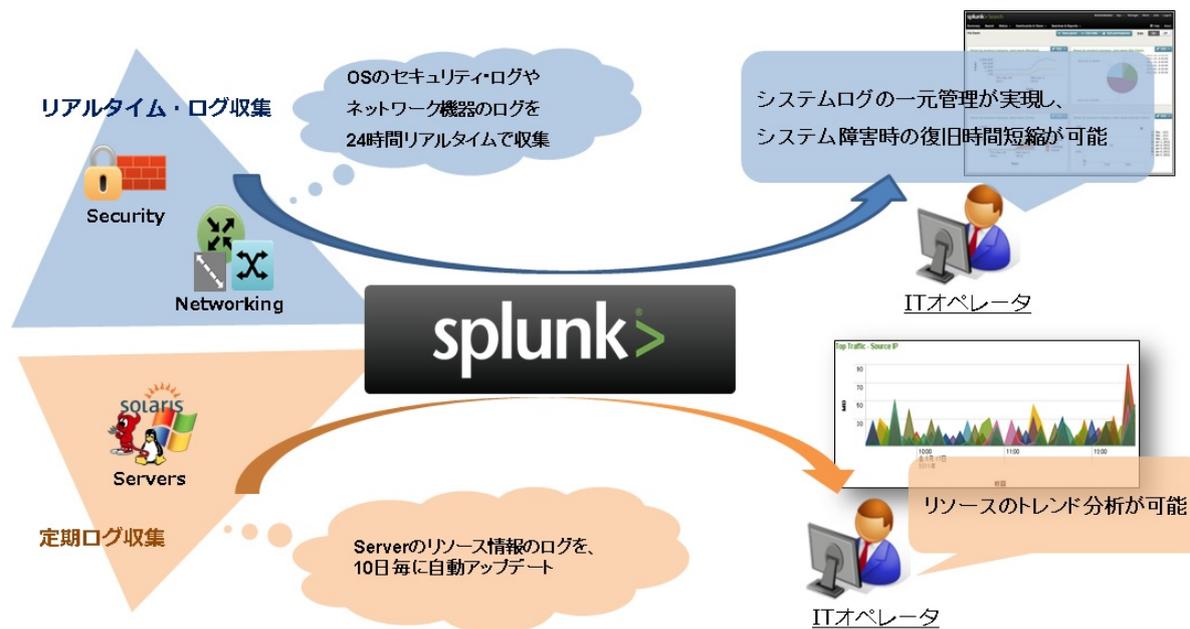
このたびSCSKは、リアルタイムにマシンデータを収集する既存機能に加え、大量のデータを定期的に自動取込する機能を追加し、リアルタイムログ分析と大規模マシンデータ分析の機能を兼ね備えた構成とし、月割りでのお支払いが可能な形態で販売を開始します。

2. 大容量ログ分析スターターパックの特長

大容量ログ分析スターターパックは、「Splunk」にSCSKが独自に作成したログ自動アップデート機能と自動アップデート管理画面を機能付加したマシンデータ分析パックです。この付加機能により、ログをリアルタイムで収集するのみでなく、一括で定期的にログを取り込めるようになり、「Splunk」の分析可能範囲が拡大しました。

ご要望に合わせてダッシュボード(データを表やグラフに加工し一覧表示している画面)の作成や「Splunk」操作方法のトレーニングなど、「Splunk」の技術サポートサービスも提供します。さらに、大容量ログ分析スターターパックを導入するハードウェアも合わせて提供可能です。

【大容量ログ分析スターターパック利用イメージ】



3. 価格

月額 100,000 円～(税抜き)

※ 「Splunk」ライセンス料を月割りでお支払いいただく形態となります。

導入サーバー数により販売価格は異なります。

ご要望に合わせて構築支援サービス、トレーニングサービス、ハードウェアなどを別途料金で提供します。

4. 販売目標

3年間で120セット以上の販売を目指します。

「Splunk」について

「Splunk」は、リアルタイムのオペレーショナルインテリジェンス・ソフトウェアのリーディングプロバイダーです。「Splunk」のソフトウェアとクラウドサービスは、ウェブサイト、アプリケーション、サーバー、ネットワーク、センサー、モバイル機器などのマシンから生成されるビッグデータを組織が検索、監視、分析、可視化できるようにします。

Splunk Inc.会社概要

Splunk Inc. (NASDAQ: SPLK) は、リアルタイムのオペレーショナルインテリジェンス・ソフトウェアのリーディングプロバイダーです。「Splunk」のソフトウェアとクラウドサービスは、ウェブサイト、アプリケーション、サーバー、ネットワーク、センサー、モバイル機器などのマシンから生成されるビッグデータを組織が検索、監視、分析、可

視化できるようにします。世界 90 カ国以上の国で、7,000 以上の企業、政府機関、大学、サービスプロバイダーが「Splunk」のソフトウェアを利用し、ビジネスや顧客についての理解を深め、サイバーセキュリティリスクの軽減、不正行為の防止、サービスパフォーマンス向上、コスト削減を実現しています。「Splunk」製品には、「Splunk Enterprise」「Splunk Cloud™」「Splunk Storm®」「Hunk™:Splunk Analytics for Hadoop and premium Splunk Apps」が含まれます。詳細は、<http://ja.splunk.com/company> をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

IT エンジニアリング事業本部 ミドルウェア部 根本、川田

TEL:03-5166-1673

E-mail: splunk-sales@ml.scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

広報部 栗岡

TEL:03-5166-1150

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。